

2021年7月6日
住友生命保険相互会社

住友生命 企業CM「手紙篇」「生き方を問う人篇」放映開始

住友生命保険相互会社（取締役 代表執行役社長 高田 幸徳、以下「住友生命」）は、企業CM「手紙篇」「生き方を問う人篇」（以下「本CM」）を7月6日から全国で放映します。

住友生命は、「社会公共の福祉に貢献する」というパーパス（存在意義）のもと、その貢献領域を、経済的保障・身体的健康の予防から、「一人ひとりのよりよく生きる＝ウェルビーイング」へ進化させることを目指しています。本CMでは、誰しにも訪れる「死」に正面から向き合い、その手前にある「生」の大切さを痛切に感じてきた生命保険会社だからこそ、できることがあるのではないかという想いを、「あなたの未来を、今日から、一緒に、強くする」という言葉とともに映像で表現しました。

「手紙篇」では、その想いを手紙のメッセージとして描いており、「生き方を問う人篇」では、85歳の今も第一線で活躍する写真家の操上和美氏、住友生命ブランドパートナーである浅田真央氏を起用し、操上氏がこれまで撮影したポートレートから「様々な生き方」の価値と、それに向き合い続けていくという企業姿勢を描いています。

なお、住友生命の企業CMは、生命保険事業の本質でありながら、CMの題材としてほとんど取り上げられることのなかったテーマ「大切なご家族を失うこと」を描いた「dear my family」シリーズで、「ACC TOKYO CREATIVITY AWARDS」や「ギャラクシー賞」などの日本最大級の広告賞を受賞しています。

住友生命では、今後も、“住友生命「Vitality」”と「人」「デジタル」を通じてお客さまの「生きる日々」に寄り添い、「一人ひとりのよりよく生きる＝ウェルビーイング」に貢献することで、「なくてはならない」生命保険会社を目指していきます。

「手紙篇」



「生き方を問う人篇」



※CM詳細は <https://www.sumitomolife.co.jp/cm/gallery/corporate/> をご確認ください。

以上